

令和8年5月30日(土)
大崎タイムス掲載

労働環境整備推進へ

宮城労基協
古川支部総会

事業計画など決める

宮城労働基準協会古川支部は28日、2026年度定時総会を大崎市古川駅前大通のグラウンド平成で開き、労働環境整備や健康確保などにに向けた各種取り組みを推進することを確認した。

佐々木康徳（東北電力ネットワーク古川電力センター所長）、橋本哲也（アルプスアルパイン古川第2工場長）、竹内正樹（日本通運仙北支店古川営業所課長）、菅原伸介（宮城県建設業協会大崎支部長）、福原和夫（東北イノアック小牛田工場長）

総会には代理、委任を含め88人が出席。4月に支部長となった田中厚志支部長（YKK AP東北製造所長）のあいさつに続いて議事に入り、前年度の事業報告と収支決算報告を原案通り承認。また、本年度の事業計画案と収支予算案、前年度労働保険事務組合収支決算報告、任期満了に伴う本部役員改選の4件を報告した。

本年度事業としては▽働く人の人材育成・リスニング支援と講習・教育の充実▽労働条件の整備改善に向けた支援活動▽健康管理を経営・リスク対策として捉えた支援活動などを計画。安全管理や熱中症対策、クマ対策についてのセミナーも開催する。

新役員は次の通り。任期2年。新は新任。敬称略

▽支部長 田中厚志（YKK AP東北製造所長）
▽支部長 田中厚志（YKK AP東北製造所長）
▽副支部長

- ～ 定 時 総 会 次
1. 開 会
 2. 披 露 古川支部長 田中厚志 氏
 3. 祝辞並びに行啓挨拶 古川労働基準協会 会長 古川公共職業安定所長 高橋
 4. 承認報告
 5. 議決報告
 6. 定時総会閉会



宮城労働基準協会古川支部の総会